



本年1月10日にアステラス製薬株式会社及びUMNファーマから公表された、組換えインフルエンザHAワクチンの製造販売承認申請取り下げを受けて、当該保証債務の履行可能性及び回収可能性を評価した結果、損失の発生の可能性が高まったものと判断し、保証債務額の全額である110億円を債務保証損失引当金へ繰り入れ、特別損失として計上することとしました。

### 3. 連結業績への影響

2017年3月期通期の連結業績見通しは、上記1.の北米で遂行中の大型プロジェクトの採算性の悪化、及び上記2.の債務保証損失引当金繰入額について、当第3四半期の連結決算へ織り込むこととなりますが、航空エンジン事業等の改善や保有資産の売却を見込んでいるため、2016年10月24日公表の連結業績予想から変更ございません。

以上